

心と体の性が一致しない性同一性障害(GID)で国内の医療機関を受診した人が、二〇一五年末までに延べ約二万二千人に上ったとの調査結果を日本精神神経学会の研究グループがまとめ、札幌市で十八日に始ま

ったGID学会総会で公表した。二年末時点の前回調査と比べ、三年で約五割に当たる七千人増加した。実際のGID当事者はさら

に多いとの見方が強い。専門家は「児童、生徒や高齢者を中心に、まだ医療機関を受診できていない人も

数が増えると指摘した。研究グループの針間克己によると、医師らが、GID当事者が受診しているとみられる各地の二十六医療機関にアンケートを実施。医師がGIDと診断した人数を集計し

た。延べ二万一千四百三十五人だった。一四年にも同様の調査を行い、二年末までの受診者数を集計。その際は延べ一万五千五百人だった。

今回調査で、体が女性で

心は男性の受診者が一万四

千七百四十七人だったのに

対し、逆のケースは七千六

百八十八人だった。針間氏

らは、二十六医療機関以外

で診断を受けた人もいると

みて、国内の当事者数を約

二万五千人と推計した。

GID学会理事長の中塚

幹也・岡山大大学院教授

(生殖医学)は「障害への

理解を深め、いじめや差別

などの二次被害をなくすた

めにも、当事者の数を示す

ことは重要だ」と指摘。行

政や医療機関の態勢づくり

で、議論を促したいと話した。

GIDで医療機関を受診する人は増加傾向にある。

一方で専門家は、周囲の理

解不足や経済的な事情か

ら、受診に踏み切れない人

も依然として多いとみてい

る。包括的な治療が可能な

医療機関だ。都市部に多

い。GIDの症例に詳しいとされる二十

六医療機関だ。

本全国で治療できるように

したい。人材育成と保険適

用が鍵になる」と語った。

# 性同一性障害受診2万2000人

2015年末まで認知広がり増加

## 26医療機関調査



### 性同一性障害

心と体の性が一致しない障

害。

原因は分かつておらず、医療機関ではカウ

ンセリングやホルモン療法、性別適合手術などを行

う。2004年施行の性同一性障害特例法により、①

2人以上の医師による診断②20歳以上③結婚していな

い④性別適合手術を受けているなどの条件を満たせば、家庭裁判所に請求することで、戸籍上の性別変更が可能となつた。同法施行から15年末までに、約600人が性別を変更している。

したことが増加理由とみられる。当事者は国内に数万人いるとされるが、受診者数で改めて裏付けられた。

専門家は「児童、生徒や高齢者を中心

た。たゞ、一五年末までに

千七百四十七人だったのに

対し、逆のケースは七千六

百八十八人だった。針間氏

らは、二十六医療機関以外で診断を受けた人もいると

みて、国内の当事者数を約

二万五千人と推計した。

GID学会理事長の中塚幹也・岡山大大学院教授

(生殖医学)は「障害への

理解を深め、いじめや差別

などの二次被害をなくすためにも、当事者の数を示す

ことは重要だ」と指摘。行

政や医療機関の態勢づくり

で、議論を促したいと話した。

GID学会理事長の中塚

幹也・岡山大大学院教授に

よると、国内での手術には

百万円以上必要で、実施す

る医療機関も少ないため平

均一年半待つことになると

なる。

GID学会は受診者に

適切な対応ができる「認定

医」を育成し、診療拠点を増

やすことを目指している。

GID当事者は受診後、

ホルモン療法や性別適合手

## 受け皿の整備課題

GIDで医療機関を受診する人は増加傾向にある。

一方で専門家は、周囲の理

解不足や経済的な事情か

ら、受診に踏み切れない人

も依然として多いとみてい

る。包括的な治療が可能な

医療機関は限られ、受け入

れ態勢が改めて課題として

浮かぶ。

今回、受診者数の調査対

象となつたのは、GIDの

症例に詳しいとされる二十

六医療機関だ。

本全国で治療できるように

したい。人材育成と保険適

用が鍵になる」と語った。